



# おきなわ



ひこうきょう やさん やてい  
飛虹橋 治山・治亭

沖縄県土地家屋調査士会



## あいさつ

沖縄県土地家屋調査士会会长 久高 兼一

第52回定期総会を開催するにあたりご挨拶申し上げます。

ご来賓の皆様におかれましてはご公務ご多忙な中にもかかわらず、ご列席くださいまして誠に感謝申し上げます。

昨年度はお陰様で計画事業を予定通りに終えることが出来ました。

とりわけ、筆界特定制度は創設から10年を迎え、県民、官公署の用地担当の皆様からも相談の際に制度の利用が出来るなど、周知が広がっていると感じるようになりました。当会会員より推薦しています筆界調査委員も今年1月に五回目の任期満了を迎えて、改めて52名の会員を推薦しました。引き続き、不動産の権利の明確化に寄与し、業務が滞らないよう、協力していく所存でございます。

また、毎年7月31日の土地家屋調査士法施行日を記念した「土地家屋調査士の日」に実施しています「全国一斉表示登記無料相談会」では昨年72名もの相談者が来所されました。こちらも年々相談者の数が増えて、お役立て頂いております。幅広い相談が出来ますよう職員派遣のご協力を頂きました那覇地方法務局の皆様には改めて感謝申し上げます。

さて、先月には熊本地方を震源とする大規模な地震が起こり、甚大な被害が出ました。犠牲になられた皆様へは心からご冥福

をお祈りすると共に被災地の皆様へは早期の復旧と復興をお祈り申し上げます。当会も早期に義援金を募り、取りまとめる九州ブロック協議会へ送金しました。

この熊本地震の起こる前月の3月に当会も構成会として参加しています沖縄士業等ネットワーク協議会と那覇市との間で大規模災害による相談業務の支援協定が結ばれました。当県でも先の思いもよらない災害への対応をしなければなりません。我々、土地家屋調査士を含めた10種の専門的士業は市民の皆様へお役立てできますよう努めていきたいと思います。

また、昨年5月に施行されました「空家等対策の推進に関する特別措置法」における土地家屋調査士の活用についても進めたいと思います。

また、当会の機関であります「おきなわ境界問題相談センター」では、事前相談業務の一部を当会会員事務所で行えるようにします。これは当会会館があります那覇市から遠方の相談者の皆様への経済的な負担軽減と認定土地家屋調査士の有資格者による紛争解決までの対応により利便性の向上をはかる目的でおこないます。

当会は現在188名の会員が7つの支部に各々所属しています。

一時期減少傾向にありましたが、昨年の土地家屋調査士試験の試験地那覇での合格

者が11名出て、昨年度は増加に転じました。これら若い世代が第一線を担っていきますようサポートをしてまいります。

これらの通り、当会は不動産の権利の明確化により事前に紛争を予防し、不動産の円滑な取引の寄与とその専門的な知見による社会貢献で県民に皆様への利益につなが

るよう努めていきます。

最後に沖縄県土地家屋調査士会の将来に向けて、益々の発展を願うと共に、ご列席くださいましたご来賓の皆様へご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、私のあいさつとします。

平成28年5月20日



## 祝　辞

那覇地方法務局長 増 永 俊 朗

祝辞。本日、第52回沖縄県土地家屋調査士会定時総会が盛大に開催されましたことを、心よりお慶び申し上げます。

貴会におかれましては、平素から、法14条地図作成作業や筆界特定手続を含む登記事務における当局の所掌事務の円滑な運営に、格別な御協力と御支援をいただいておりますことに対し、厚く御礼を申し上げます。また、先程、多年にわたり土地家屋調査士会の発展に寄与し、永年土地家屋調査士業務に従事された会員の方々の表彰が行われました。受賞された方々の今までの御労苦と御努力に対し、敬意を表し、心からお祝いを申し上げますとともに、なお一層の御活躍を祈念いたします。

本日は、せっかくの機会でございますので、現在の法務局を取り巻く情勢について、若干紹介させていただきたいと思います。

第一は、適正・迅速な事務処理についてであります。当局管内における登記事件

の動向ですが、平成24年、25年と増加していた不動産登記の登記事件数は、消費税増税の影響から平成26年に一端減少しましたが、昨年は、また若干増加に転じています。

今後、政府の経済政策等による景気の動向が、登記事件数にどのように影響するのか気になるところではありますが、沖縄県は人口が増加しており、本年1月に公表された公示地価は、本島中南部及び石垣市の住宅地の地価が軒並みに上昇していること、また、県経済は好調な観光部門を背景に高成長を続けるなど、人口、地価、経済、全ての要素が不動産需要の高まりを示しており、事件数は増加していくのではないかと考えています。当局としましては、経済活動の基盤でもある不動産の現況を正確、迅速に登記記録等に反映させる責任を担う行政機関として、今後もより効率的な事務処理を追求し、安定した事務処理に努めて参る所存でありますので、引き続き御協力

をお願いいたします。

第二は、法14条地図作成作業についてであります。平成27年度は、那覇市松尾二丁目、牧志一丁目及び樋川二丁目の各一部で地図作成作業を行い、筆界確定率は、那覇市の中心部にもかかわらず、97%を超えるという非常に高い数字を達成しました。本年度は、那覇市久茂地二丁目、同じく三丁目及び牧志一丁目の一一部で同作業が行われており、4月11日から既に一筆地立会いも実施されているところであります。今後とも貴会及び公団協会の御支援・御協力の程、よろしくお願い申し上げます。

第三は、筆界特定制度についてであります。筆界特定制度が導入され、すでに10年が経過しましたが、沖縄県内における本年3月末日までの筆界特定申請件数は、累計で210申請305手続きで、ここ数年は例年40件を超える事件数となっており、国民に確実に定着しつつあることがうかがえます。当局では、行政サービスの向上と筆界特定事件の掘り起しのために、本年2月に「境界トラブル無料相談所」を開設しました。相談所開設に当たりましては、貴会及び会員の皆様の御協力をいただき、改めて感謝を申し上げます。

筆界に関する専門的知識を有する土地家屋調査士の皆様には、筆界調査委員として、また、筆界特定の申請代理人として、今後とも制度のより一層の普及・定着を図るため、御協力をよろしくお願い申し上げます。

第四は、オンライン登記申請の利用拡大についてであります。御承知のとおり、平成25年6月14日に「世界最先端IT国家創造宣言」が閣議決定され、法務局は、引き続き、オンライン手続きの利便性向上に向けた取

組を推進し、2021年度までにはその利用率を70%以上に向上させるよう求められています。しかしながら、オンラインの利用率は年々増加してはいるものの、那覇局の利用率は36%と、全国の利用率に比べまだまだ低い状況にあります。引き続き、貴会及び会員の皆様の利用促進に向けた御協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。以上、法務局を取り巻く情勢について何点か申し上げましたが、私ども法務局といたしましては、今後とも安定した事務処理を行うとともに、法14条地図作成作業や筆界特定制度を始め、表示登記等に関する重要施策に積極的に取り組んでまいる所存でございます。会員の皆様方におかれましても、土地家屋調査士としての社会的役割と使命を強く自覚され、表示登記制度がより一層国民の期待と信頼に応えられるよう、今後とも、引き続き御尽力いただきますようお願い申し上げます。

最後に、沖縄県土地家屋調査士会の今後のますますの御発展と、会員の皆様方の御健勝・御活躍をお祈り申し上げまして、私の祝辞とさせていただきます。

平成28年5月20日



## 祝　辞

日本土地家屋調査士会連合会会長 林 千 年

祝辞。本日ここに、那覇地方法務局長を始め、多くのご来賓をお迎えし、沖縄県土地家屋調査士会第52回定時総会が盛会に開催されましたことに、まずもってお慶びとお祝いを申し上げます。

また、日頃から久高会長を初めとして、役員の皆様、そして、会員の皆様には、日本土地家屋調査士会連合会の会務運営につきまして、ご理解・ご協力をいただいておりますこと、まことに心強く感謝を申し上げます。

早いもので、現在の執行部となって一年が経過しようとしていますが、平成27年度の連合会の事業方針大綱を基に活動を重ね、概ね初期の目標を達成できたと考えております。この場をお借りいたしまして厚く御礼を申し上げます。

さて、本年4月の熊本地方を震源とする地震では、死者・負傷者、家屋の損壊等、極めて甚大な被害をもたらしました。被災されました会員・ご家族・ご親戚の皆様には心からお見舞いを申しあげます。今回の地震では、地殻変動が大きかった市町村の基準点測量成果の公表が停止されるなど、土地家屋調査士業務にも影響が出ておりますが、登記申請等における取扱いに混乱が生じないよう、情報発信に努めて参りたいと考えております。

また、現在、社会的課題となりつつある

空家等の対策につきましては、市町村が設置する協議会の構成員として土地家屋調査士が挙げられており、市町村から委任を受けて特定空家等に該当すると認められる空家等に対して立ち入り調査を行うことができるとして、土地家屋調査士は空家等対策の推進に協力を求められております。

これは、土地家屋調査士の存在意義を全国に統一的に示すことができる社会貢献としての絶好の機会でもありますので、更なる活動をお願いいたしたいと思います。登記所備付地図の整備について、土地取引の活性化、公共事業や都市再生の円滑な推進といった観点から、極めて重要であるとされており、昨年6月に閣議決定された「経済・財政運営と改革の基本方針二〇一五」に続き、今年の基本方針二〇一六においても、地籍調査と同様に、登記所備付地図の整備の推進等が明記されつつあり、その重要性は、各方面に広く認識されるようになってきました。このように今や、土地家屋調査士制度は、今日の日本が抱える諸問題を解決するための一役を担う制度として位置づけられているものと考えております。法務省では、登記所備付地図作成事業を更に強力に推し進めており、平成27年度以降は、従前からの作業の実施面積が拡大されるとともに、特に大都市や地方の拠点都市を対象とする大都市型、東日本大震災の被災地

を対象とする震災復興型の登記所備付地図作成作業が進められております。

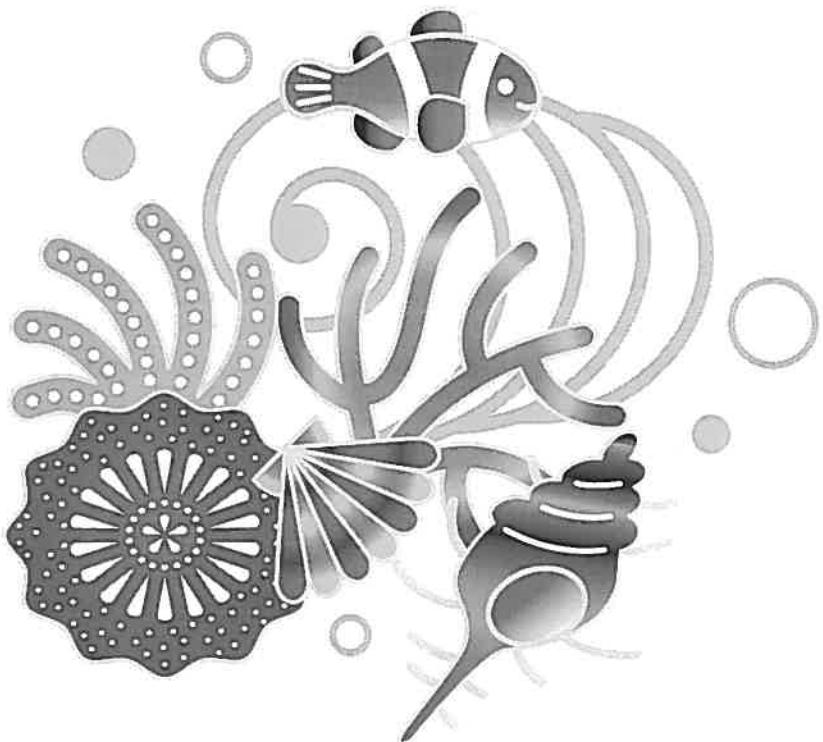
連合会では、土地家屋調査士の「調査権限の強化」と「業務処理環境の改善」に取り組んでおり、土地家屋調査士制度が社会において、さらに有効に機能するため、引き続き推し進めて参る所存でございます。

その他、表示に関する登記申請の完全オンライン申請の実現や不動産登記規則第93条不動産調査報告書の新様式の運用が土地家屋調査士会員に適切に伝えることができるよう、また、制度発足から十年を迎えた筆界特定制度の活用について、法務省と協議を進めながら努めて参りたいと思います。土地家屋調査士の業務の充実、発展に

向けてのキーワードは、少子高齢化、人口の都市集中、空家問題、そして土地境界の専門家であり、それらは境界紛争ゼロ宣言を社会に根付かせることにより実現できるものであります。この宣言を引き続き発信していきたいと存じます。

連合会は、土地家屋調査士制度の充実、発展に向けて全力で取り組み、役員一丸となって邁進する覚悟でおります。沖縄県土地家屋調査士会及び会員諸兄の一層のご理解とご提言を賜りたくお願い申し上げます。結びに当たり、本日ご列席の皆様のご健勝と沖縄県土地家屋調査士会の益々のご発展を祈念し、お祝いの言葉といたします。

平成28年5月20日



## 第52回定期総会

日時 平成28年5月20日(金)午後1時 場所 沖縄都ホテル 2階「綾羽の間」



司会の喜屋武一力理事



島袋裕二副会長の開会挨拶



久高兼一会長の挨拶



議長に指名され挨拶する比嘉隆会員



はじめて総会に出席し挨拶する新入会員の皆さん

### 議案審議の様子



## セレモニー（式典の部）



式典司会の仲井間慎也理事



倫理綱領斉唱の与儀雄会員



「土地家屋調査士の歌」の大合唱



那覇地方法務局長表彰



日本土地家屋調査士会連合会長表彰



九州ブロック協議会長表彰

### 那覇地方法務局長表彰（永年）

大城 清義（那覇支部）

日本土地家屋調査士会連合会長表彰（5条）

上原 清（南部支部）

日本土地家屋調査士会連合会長感謝（7条1号）

宮城 朝光（那覇支部）

九州ブロック協議会長表彰（4条4号）

花城 康喜（中部支部）



沖縄県土地家屋調査士会長表彰

## 沖縄県土地家屋調査士会長表彰（3条1号）

喜舎場 靖（那覇）  
当銘 盛光（那覇）  
大城 芳隆（北部）  
遠藤 正夫（八重山）

## 懇親会



田原教靖首席登記官の音頭により全員で乾杯！



司会の宮城忠夫理事



事務局職員の挨拶

宮城忠夫理事の司会で進行、久高兼一会长の挨拶につづき、田原教靖首席登記官の乾杯の音頭によりスタート、日本土地家屋調査士会連合会から出席の加賀谷朋彦副会长には引き続き懇親会にもご参加いただき、隣接士業の来賓も出席されたなか、当会顧問弁護士の平良卓也先生からもお祝いの言葉を頂きました。

会場は歓談と各支部の壇上での挨拶、今回初の総会で、事務手続き等も熟してきた事務局の田本乃奈さんも壇上に知念事務局長ともに挨拶して頂きました。

サプライズで50周年記念式典でも活躍された南部支部の前原信一会员のマジックショーも披露され、楽しい懇親の場となりました。



手品を披露した頂いた前原信一会员

## 宮城朝光氏黄綬褒章受章記念祝賀会

**日時** 平成28年5月28日（土）午後6時

**場所** 沖縄都ホテル 2階「綾羽の間」

平成27年11月2日付け秋の褒章に宮城朝光名誉会長が「業務に精励し民衆の模範たるべき者」に授与される黄綬褒章を受章されたことを受け、調査士会久高兼一會長・公囑協会大屋篤志理事長、政治連盟当銘盛光会長が発起人となり、連合会から林千年会長・菅原唯夫副会長・九州ブロックの各会長、名誉会長をはじめ、他県からたくさんの方々の宮城先生と親交の深いご来賓者を迎えて盛大に祝賀会が開催されました。

仲井間慎也理事の司会進行のもと当銘盛光政治連盟会長の開会のことば、久高兼一會長の発起人代表のあいさつの後、ご来賓紹介について林千年連合会会長から祝辞を頂戴したのち、金城行男総務部長から宮城先生の経歴が紹介されました。

日本土地家屋調査士会連合会と発起人代表して久高会長からの記念品の贈呈、事務局の田本乃奈さんからの花束贈呈に続いて、受賞者の宮城朝光先生より謝辞が述べられ、九州ブロック協議会会長で長崎会の針本久則会長の発声のもと高らかに乾杯を捧げたあとの会食・歓談は宮城氏のご友人のCONTACT5の生演奏で豪華な雰囲気の中で宴は進められました。宴中には中部支部の花城先生の三線の余興、ご来賓の菅原唯夫連合会副会長、奈良会の丸田元昭名誉会長、宮城先生と親交厚い会員の方々からのお祝いのスピーチがあり、会場では各テーブルで記念写真を撮りながらの賑やかな祝賀会となりました。



花束贈呈の記念写真



当銘盛光政治連盟会長の開会あいさつ



発起人代表久高兼一會長のあいさつ



日調連 林千年会長の祝辞



会からの記念品贈呈



謝辞を述べる宮城朝光名誉会長



針本久則九州ブロック協議会会長の音頭で「カンパイ！」



BGMはCONTACT5の生演奏



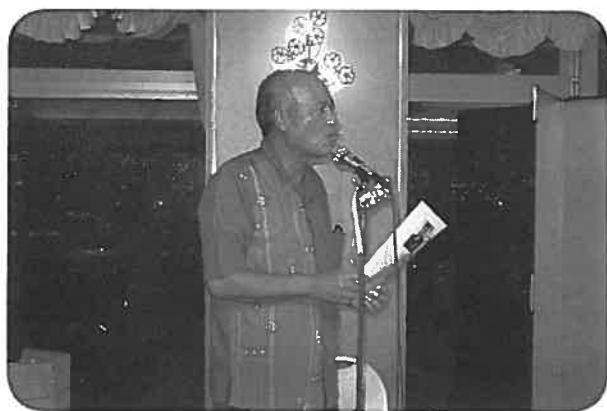
余興で三線を奏でる花城康喜会員



お祝いスピーチ 日調連 菅原唯夫副会長



お祝いスピーチ 丸田元明 奈良会名誉会長



お祝いスピーチの佐久川紀安会員



お祝いスピーチ仲宗根善浩会員



テーブルショット



テーブルショット



テーブルショット



テーブルショット



閉会あいさつの大屋篤志公嘱協会理事長



会場の様子



## お礼の言葉

このたび、はからずも平成27年秋の褒章におきまして、黄綬褒章の栄に浴しましたことは誠に身に余る光栄に存じております。去る11月13日、法務省にて褒章の記と褒章の伝達を受け、引き続き皇居に参内し、豊明殿におきまして天皇陛下に拝謁を賜りお言葉までいただきました。身に余る光栄であり、終生忘れることができない慶びであります。

これもひとえに、皆様から頂きました長年にわたる温かいご指導ご支援の賜物と心から深く感謝申し上げます。また、本日は沖縄県土地家屋調査士会をはじめ、公益社団法人沖縄県公共嘱託登記土地家屋調査士協会、沖縄県土地家屋調査士政治連盟、の発起人の役員の皆様のご尽力とご厚情で、このような盛大な祝宴を開催していただきましたところ、県内外からのご来賓をはじめ、多くの方々にご臨席を賜り深くお礼を申し上げます。

今後も、土地家屋調査士制度の発展と、土地家屋調査士の地位の向上のため、より一層努力していく所存でありますので、皆様の変わらぬご交誼ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、発起人の皆様にお礼を申し上げるとともに、ご参席の皆様方のご多幸とご健勝を心から祈念申し上げ、お礼の言葉とさせていただきます。

本日は誠に有り難うございました。

平成28年5月28日  
土地家屋調査士 宮城 朝光

### 宮城朝光氏の経歴

- 昭和57年2月 土地家屋調査士登録
- 昭和57年4月 土地家屋調査士事務所開設（東京）
- 昭和61年2月 土地家屋調査士事務所移転（沖縄）現在に至る

### 役員歴

- 平成3年5月 沖縄県公共嘱託登記土地家屋調査士協会副理事長（8年）
- 平成5年5月 沖縄県土地家屋調査士会常任理事（6年）
- 平成5年5月 沖縄県土地家屋調査士会那覇支部長（2年）
- 平成10年8月 沖縄県公共嘱託登記土地家屋調査士協会理事長（6年）
- 平成19年5月 沖縄県土地家屋調査士会会长（6年）
- 平成22年6月 日本土地家屋調査士会連合会九州ブロック協議会副会長（1年）
- 平成23年6月 日本土地家屋調査士会連合会九州ブロック協議会長（2年）
- 平成25年6月 日本土地家屋調査士会連合会監事（2年）

### 主な表彰・受章

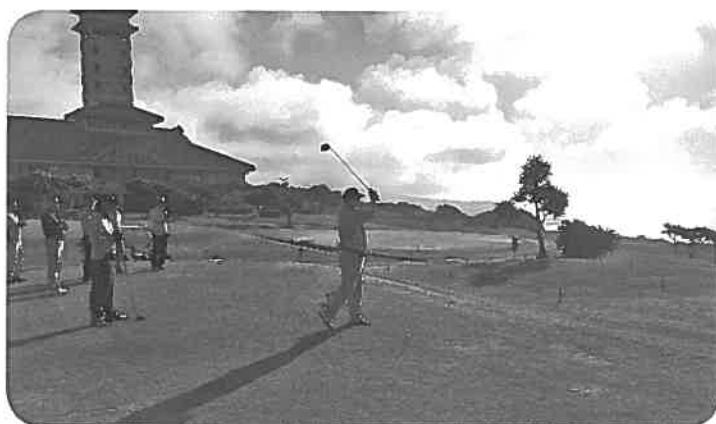
- 平成6年5月 沖縄県家屋調査士会会长表彰
- 平成12年5月 日本土地家屋調査士会連合会九州ブロック協議会会长表彰
- 平成21年5月 日本土地家屋調査士会連合会長表彰
- 平成22年5月 那覇地方法務局長表彰
- 平成24年6月 法務大臣表彰
- 平成26年5月 日本土地家屋調査士会連合会長感謝状
- 平成27年11月 黄綬褒章受章

## 宮城朝光先生祝賀会ゴルフコンペ

**主催** 沖縄県土地家屋調査士会ゴルフクラブ    **場所** ザ・ザザンリンクスゴルフクラブ  
**日時** 平成28年5月29日（日） **写真撮影** 那覇支部広報員 金城行男



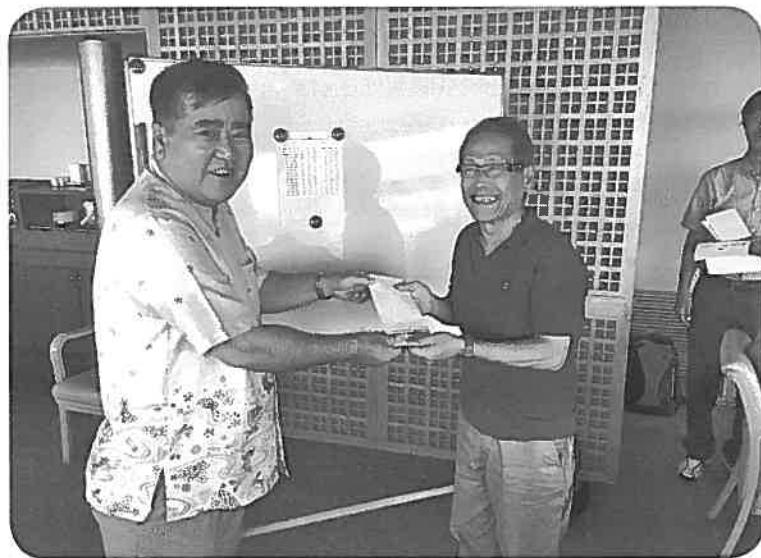
1.昨日の宮城朝光先生黄綬褒章受章記念祝賀会に続きまして、翌日ゴルフコンペを行いました。



2.宮城朝光先生の始球式によりスタートしました。



3.優勝者、九州ブロック協議会会長の針本久則様から挨拶を頂きました。



4.奈良県土地家屋調査士会名誉会長の丸田元明様は、3位で非常に楽しんでおられました。



5.千葉県土地家屋調査士会名誉会長の椎名勤様は、ニアピン賞でこちらも非常に楽しんでおりました。



6.最後は皆で楽しくお食事をし、県外からの来賓を空港まで送りました。

## 熊本地震義援金

日時 平成28年8月23日(火) 場所 沖縄タイムス社・琉球新報社

8月23日に久高兼一會長と糸数厚広報部長において琉球新報社・沖縄タイムス社を訪問、復興支援の義援金を各社に10万円寄贈してきました。(24日の新聞紙面に掲載)

当会では、これまでに会員から集めた義援金94万3千円を熊本県土地家屋調査士会に送金しております。会に募金箱を設置しておりますので、引き続きのご協力お願いします。



豊平良孝社長との記念ショット（沖縄タイムス社）



糸数淳常務との記念ショット（琉球新報社）

## 那覇市との災害時支援協定締結

**日時** 平成28年3月29日(火)午後4時30分 **場所** 那覇市役所5階 市長応接室



久高兼一会長と城間幹子市長 協定書を手交しました



市長応接室での様子



城間幹子市長と沖縄土業等ネットワーク協議会の皆さん

大規模災害が発生した場合において、被災された方々が抱える様々な不安や問題に対し、相談内容や各種問題等に応じた専門家から相談業務を支援していただくことで、より早急かつ円滑な生活再建や復興支援に繋げることができる体制を整備することを目的に、那覇市と県内10士業団体で構成されます沖縄土業等ネットワーク協議会において「大規模災害等発生時における相談業務の支援に関する協定」が締結されました。

### 沖縄土業等ネットワーク協議会

- 沖縄弁護士会
- 沖縄県司法書士会
- 沖縄県社会保険労務士会
- 日本公認会計士協会沖縄会
- 沖縄県行政書士会
- 沖縄県土地家屋調査士会
- 公益社団法人 沖縄県不動産鑑定士協会
- 沖縄税理士会
- 公益社団法人 沖縄県宅地建物取引業協会
- 一般社団法人 沖縄県中小企業診断士協会

# 豊見城市と災害時支援協定締結

「大規模災害等発生時における相談業務の支援に関する協定」

日時 平成29年1月26日(木)午後2時 場所 豊見城市役所 3階 応接室



久高兼一會長と宜保晴毅市長 協定書を掲げての記念撮影



宜保晴毅市長と沖縄士業等ネットワーク協議会の皆さん

## 沖縄士業等ネットワーク協議会

- 沖縄弁護士会
- 沖縄県司法書士会
- 沖縄県社会保険労務士会
- 日本公認会計士協会沖縄会
- 沖縄県行政書士会
- 沖縄県土地家屋調査士会
- 公益社団法人 沖縄県不動産鑑定士協会
- 沖縄税理士会
- 公益社団法人 沖縄県宅地建物取引業協会
- 一般社団法人 沖縄県中小企業診断士協会

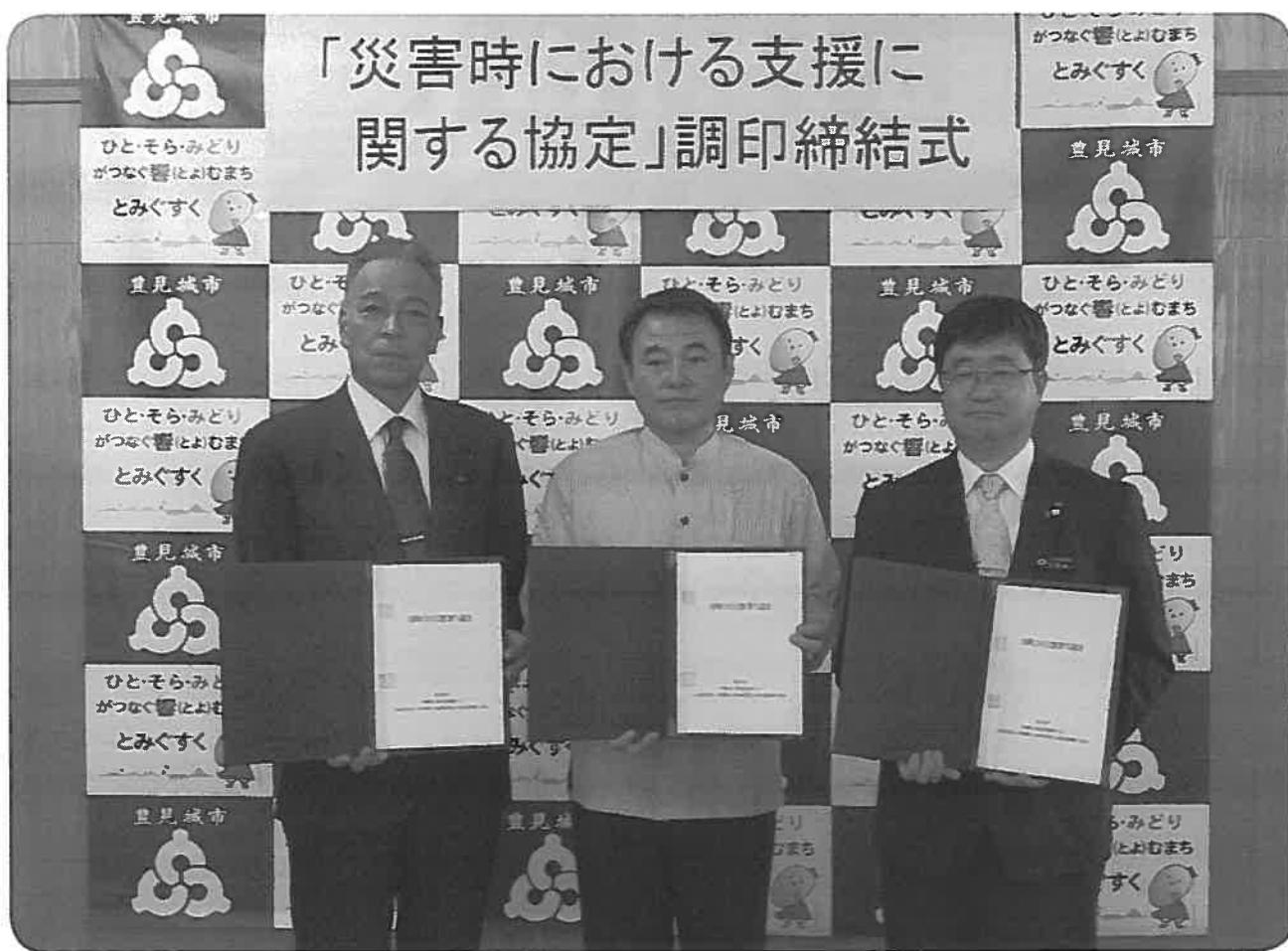
大規模災害が発生した場合において、被災された方々に対し、相談内容や各種問題等に応じた各種の専門家から相談業務を支援していただくことで、早急かつ円滑な生活再建や復興支援に繋げることができる体制を整備することを目的に、豊見城市と県内10士業団体で構成されます沖縄士業等ネットワーク協議会において「大規模災害等発生時における相談業務の支援に関する協定」が締結されました。

那覇市に次いで2例目となり、各市町村にも波及する事が期待されます。

## 災害時における支援に関する協定

日時 平成29年1月26日(木)午後3時30分

場所 豊見城市役所 3階 応接室



宜保晴毅市長と久高兼一会長・大屋篤志代表理事 協定書を掲げての記念撮影



調印の様子

大規模災害が発生した場合において、市職員と連携して、住家の被害認定調査や市が発行した罹災証明について市民からの相談に対応する為の支援協力及び、不動産登記及び境界問題等の相談にも対応することを目的に、豊見城市と沖縄県土地家屋調査士会、公益社団法人沖縄県公共嘱託登記土地家屋調査士協会において「災害時における支援に関する協定」が締結されました。

県内初の協定締結で各市町村にも波及する事が期待されます。

## 平成28年度 新人研修会

**日時** 平成28年7月22日(金)午後2時～ **場所** 当会会議室

本年度の新人研修会は、崎浜昇研修部長の司会進行によりパソコンのモニターをテレビに接続して、新入会員及び開業歴の浅い会員を対象に研修会が行われました。



研修会の様子



講師の皆さん



受講者の皆さん

### 研修内容

財務部	各種保険制度等の加入、その他
財務部担当	島袋 裕二 副会長
社会事業部	A D Rについて
社会事業部長	徳村 政彦
広報部	ホームページの活用、その他
広報部長	糸数 厚
業務部	93条調査報告書について、その他
業務部長	遠藤 正夫
総務部	倫理、懲戒事例、その他
総務部長	金城 行男
土地建物調査測量業務全般について	
	比嘉 定善 副会長

### 質問事項等の意見交換

- ・今でも閉鎖地図でのマイラー転写しているのか
- ・ヘルマート変換について
- ・中部地区での建物表題、土地復元、分筆、地目変更等の報酬額はいくらぐらいか
- ・報酬額計算書を使った見積の算出の仕方
- ・筆界の確認方法
- ・地図と物証が相違する場合（位置誤差外）更新された三角点、GNSSで設置した基準点での筆界確認
- ・筆界特定申請事例
- ・地図訂正申出事例

各部長からの講義や事前の質問事項等においては白熱した意見が交わされ、時間が足りないほどで、通常の業務研修会で取上げてほしいと思う程の充実した研修会になりました。

終了後は場所を移動しての懇親会で、意見交換・情報共有する事ができました。

## 平成28年度 第1回業務研修会

日時 平成28年9月29日(木) 場所 結の街(3F大研修室)

北城力理事の司会により開始された業務研修会は、外部講師3名をお招きして、下記の内容の研修が行われました。



弁護士 石井 恵介 先生

### 研修内容

境界紛争の処理について（境界問題相談センター主催講演）

講師 沖縄弁護士会 理事  
ADR運営員 石井 恵介

境界問題相談センター 規則改正について  
運営委員長 仲宗根 善浩

### 基準点と最新技術

講師 國土交通省 國土地理院  
沖縄支所 調査専門員 阪本 亮太

法律関連情報Web検索サービス Legal Garden の活用について

講師 日本加除出版株式会社  
主任 加藤 敦



阪本 亮太 様



加藤 敦 様



研修の様子

## 平成28年度 第2回業務研修会

**日時** 平成28年12月2日(金)午前10時30分～午後4時30分 **場所** 結の街(3F大研修室) **進行** 下地 和博 理事



久高会長より日調連の岡田潤一郎副会長をご紹介



講師 宮崎 真行 先生



講師 岡田 潤一郎 先生

### 研修内容

第2回業務研修会には、講師としてお招きした連合会副会長の岡田潤一郎先生も参加され、下記の内容の研修会が行われました。

1. 会長挨拶と会務報告
  2. 各部報告 総務部・業務部・研修部・広報部・社会事業部・財務部・境界問題相談センター  
—昼食—
  - 3.マイナンバーについて  
講 師 沖縄県社会保険労務士会  
副会長 宮崎 真行 氏
  4. 所有者不明土地を隣接地とする土地についての分筆の登記等を可能とするための筆界特定手続について、その他  
講 師 日本土地家屋調査士会連合会  
副会長 岡田 潤一郎 氏
- 岡田先生の講義では、調査士バカ・役員バカの自己紹介にはじまり、現在の日調連の取り組みまで多岐にわたり、これから 土地家屋調査士業務の展望等についての説明がありました。



研修会の様子

**支部  
だより**

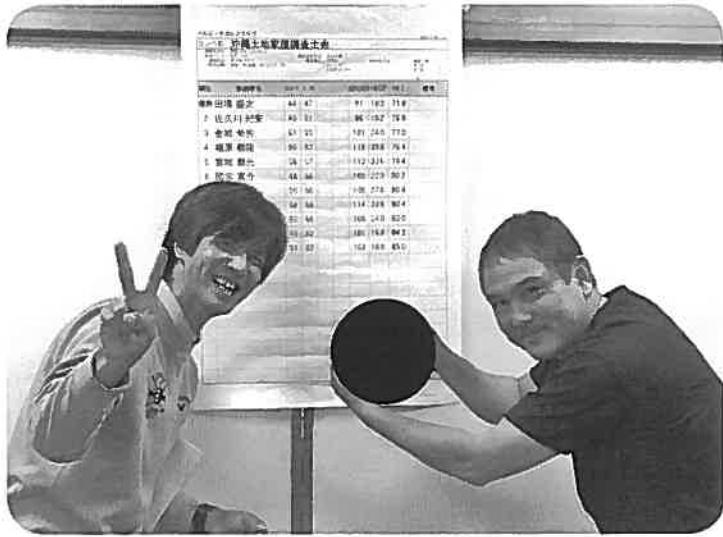
## 那覇、南部、中部、北部、八重山支部交流会

日時 平成28年12月3日(土) 那覇支部広報員 金城行男

他支部交流会を企画し、北部でゴルフコンペ、懇親会を行いました。



1.ベルビーチゴルフクラブでゴルフクラブ定例コンペを行いました。



2.北大地名護亭に移り、ゴルフコンペ表彰式を行いました。1位は南部の田場さんでした。



3.那覇、南部、中部、北部、八重山支部交流会が始まり、金城榮秀名誉会長に挨拶を頂きました。



4.皆楽しんでおりました。



5.日頃、他支部との交流が少ない分盛り上がりっていました。



6.今後も調査士会を盛り上げていくと、皆でエイエイオーの掛け声を掛けました。

**那覇支部****だより**

# 業務研修会及び親睦会

日時 平成29年1月14日(土)



業務研修会 午後2時～

場 所：サラダボウル 多目的ルーム

講 師：公認会計士・税理士 古荘貴朗氏

研修内容：マイナンバーセミナー

個人事業者向けのマイナンバーの注意点、ポイント等についての講義、短い時間でしたが、会員からの質問にもわかりやすく説明、対応して頂きました。

その後のボウリング大会、会場を移しての焼肉店の懇親会まで参加して頂いて楽し<sup>く</sup>懇談させていただきました。

## 親睦ボウリング

午後4時開始



金城行男総務部長の「開会挨拶」と「乾杯の音頭」でスタート



## 懇親会

牛吉 波之上店



優勝の大城哲也会員

成績上位者 AVEREGE	
1位 大城 哲也	1 6 2
2位 仲村 文宏	1 4 2
3位 徳森 良雄	1 4 0

## 沖縄土業等ネットワーク協議会（平成28年度第1回会議）

日時 平成28年6月29日（水）午後4時30分～ 場所 日本公認会計士協会沖縄会研修室（那覇商工会議所内）

記事提供：金城行男総務部長



平成28年度当番会で田里友治公認会計士協会沖縄会会长のご挨拶



調査士会からは久高兼一會長と島袋裕二副会長、金城行男総務部長が参加しました。

会議の大まかな内容として

- 1) 「親睦ゴルフ大会」は8月20日（土）8時18分スタート 琉球ゴルフ俱楽部
- 2) 「よろず相談会」は10月29日（土）又は11月19日（土）県立博物館美術館で調整する。
- 3) 次回第2回会議は9月26日（月）午後5時 日本公認会計士協会沖縄会研修室にて

# 新 年 会

平成29年1月4日(水) 調査士会館

毎年初めに会館で新年会がおこなわれています。

金城行男総務部長の司会進行のもと、久高兼一會長の新年のあいさつにはじまり、宮崎禎治相談役の「乾杯」の発声で新年の祝いを開始。去年の反省に健康自慢や今年の抱負等の各自の挨拶を頂きながら歓談、久場稔彦名誉会員に顧問弁護士の平良卓也先生も訪問頂き、参加されました。

今年も八重山支部長兼業務部長の遠藤正夫先生より故郷山形県の銘酒と実家で漬けたなっぱの漬物を差し入れていただきました。宮城朝光名誉会長から古酒、仲宗根善

浩センター長からは12年物ウイスキー「竹鶴」、何よりも宮崎禎治相談役から書初の披露があり、めでたい新年に気合注入して頂きました。

また正月に誕生日を迎えた宮城朝光名誉会長と島袋裕二副会長の誕生日にお祝いケーキも持ち込まれ賑やかな新年会になりました。

来年も遠藤正夫先生から銘酒が届くと思います。

皆さんも「ハチウクシー」を調査士会からスタートするのはいかがでしょうか。

お待ちしております。



新年会の様子



誕生ケーキを囲んでのお祝い



宮崎禎治相談役の書初披露



遠藤先生差入れの日本酒ですヨ！ 「竹鶴」と仲宗根センター長



## 子ども体験教室「測量を体験しよう！」

日時 平成29年3月5日(日)午後2時～ 場所 沖縄県立博物館美術館



子ども体験学習教室の様子



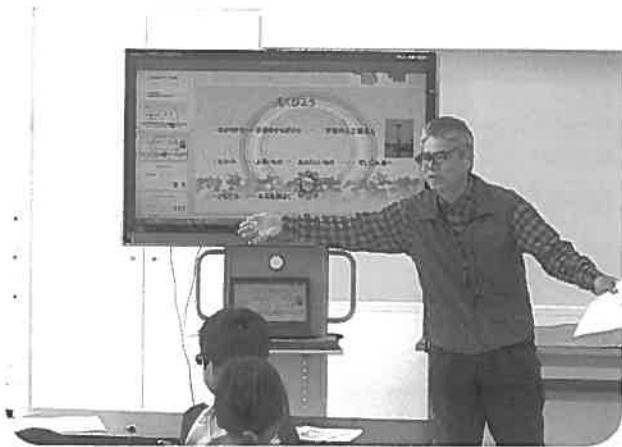
久高兼一會長のあいさつ



事前学習担当の比嘉定善副会長

今年の2月1日(水)から4月16日(日)の期間  
「平成28年度沖縄県立博物館・美術館博物館企  
画展『琉球・沖縄の地図展』」が開催され、期  
間中の3月5日(日)に関連催事として、沖縄県  
土地家屋調査士会と公益社団法人沖縄県公共  
嘱託登記土地家屋調査士協会とで「子ども体  
験教室『測量を体験しよう！』」を実施しました。

定員12名の募集に、当日は14名の参加があり、会場には琉球放送と沖縄タイムス社の取材もあり、父兄の見守る中、前半は比嘉定善副会長のパワーポイントでの測量の事前学習と仲榮真盛松境界鑑定委員長の体の一部を使って距離を測る説明等を屋内学習したのち、休憩を挟んでの後半は屋外に出て、歩測による距離当てゲームと平板測量器具を使っての土地の形状を縮小して描く体験に、図面(平板)上の宝物のポイントを、今度は拡大しての現地の宝探し(復元)に、ポールの位置を掘り起して、宝物が出ると大盛り上がりの楽しい体験教室になりました。



仲栄真盛松境界鑑定委員長の体の一部を使って  
距離を測る説明



崎浜昇研修部長と大城隆境界鑑定委員による  
手と身長の長さの関係の実演

### 歩測ゲーム



最初に各自の歩幅を測定



歩測ゲームのスタート地点



歩測ゲーム中



歩測ゲームのゴール地点

## 平板測量体験



平板測量の体験中

指導にあたる公団協会の田場盛次理事と  
近藤哲司南部事務所長

指導にあたる伊盛進境界鑑定副委員長と大城隆委員



宝物を見つけて笑顔のみなさん

大屋篤志公団協会理事長による  
歩測ゲームの結果報告と表彰最後はご父兄のご協力を頂き  
歌の大合唱で終了しました。



## 日調連第73回定時総会のスナップ（その1）

日時 平成28年6月21日(火)～22日(水)

場所 東京ドームホテル天空の間

記事提供：会長 久高兼一



定時総会の始まる前の様子です。



総会会場の前には写真コンクールで入賞された作品が展示されていました。



定時総会でご挨拶する林千年連合会会長です。

## 日調連第73回定時総会のスナップ（その2）



来賓代表ご挨拶と法務大臣表彰状を授与します法務副大臣の盛山正仁様です。



九州ブロックでは熊本会中島孝副会長と長崎会針本次則九州ブロック協議会会长が表彰されました。



議事の様子です。当会からは久高会長と島袋裕二副会長が出席しました。

## 平成28年度九州ブロック協議会新人研修（その1）

日時 平成29年1月28日（土）～30日（月） 場所 宮崎市ホテルマリックス

記事提供：会長 久高兼一



新人研修開講の様子、43名の参加。司会は宮崎県土地家屋調査士会の中村仁司研修部長です。



当会から3名受講です。手前左側から新里 龍さん、上間文雄さん、大城英路さん

平成28年度九州ブロック協議会新人研修（その2）



初日懇親会の様子、日調連九州ブロック協議会副会長で福岡会会長の野中和香成様の開宴あいさつ



当会3名の堂々の自己アピール。左より大城英路さん、上間文雄さん、新里龍さんです。

## 熊本会前副会長前田千秋先生黄綬褒章受章記念祝賀会のスナップ1

日時 平成29年3月11日（土）午後6時～

場所 熊本市 ホテルニュースカイ

記事提供：会長 久高兼一



祝賀会の始まる前の雰囲気と受付の様子です。



前田千秋先生が受章されました黄綬褒章です。



祝賀会開始時、壇上の前田千秋先生ご夫妻です。



開宴のご挨拶は熊本会中島孝副会長です。



発起人代表挨拶は熊本会吉田末春会長です。



## 熊本会前副会長前田千秋先生黄綬褒章受章記念祝賀会のスナップ2



来賓ご挨拶の九州ブロック協議会針本次長



同来賓ご挨拶の熊本県司法書士会矢野道弘会長



熊本県土地家屋調査士会顧問弁護士の  
坂本秀徳様もご挨拶されました。



事務局職員らによる前田先生ご夫妻へ花束ご贈呈



謝辞を述べられる前田千秋先生です。



前田先生よりお世話になった島田宗雄先生と  
坂本隆一先生へ記念品贈呈サプライズがありました。

### 熊本会前副会長前田千秋先生黄綬褒章受章記念祝賀会のスナップ3



熊本会西龍一郎顧問のご挨拶がありました。



当会比嘉定善副会長はご友人でご参加されました。



会員によるマジックの余興がありました。



最後は高田俊宗名誉会長によるご挨拶です。



祝賀会開演前に参加者による「歩測ゲーム」が実施されました。入賞者へは景品の授与も行われて盛り上がりいました。



## 新入会員挨拶



中部支部  
与 儀 雄

会員の皆様初めまして、この度、平成28年3月1日付で沖縄県土地家屋調査士会に入会致しました、中部支部の与儀雄と申します。

私は補助者として、宜野湾支部の牧志宗金測量事務所で5年ほどお世話になり、不動産を取り扱う責任の重大さや、税金、権利、建築といった関連する知識も大切であることを教わりました。当時、調査士試験をお試し受験してみたものの手も足も出ず『自分が合格できる試験ではない。』と完全に諦めておりました。

その後、転職して沖縄市役所で里道の表題登記の委託業務や境界立会を行って参りました。その中で、沖縄市の先生方を中心に多くの先生方や補助者の方々とお会し、『また測量業務がしたい、めざすは調査士だ!』と思うようになり本格的に勉強を始めました。しかし調査士試験の壁は相当高く、休日には2人の子供を妻の実家で見てもらい図書館に籠ること3年、平成27年度の合格基準点よりプラス1点というギリギリで合格致しました。

これからは家族への感謝を忘れず、諸先輩方のご指導を仰ぎながら測量技術や知識の向上を図り、また税金、権利の登記、建築関係等の関連する知識に関しても学習していく所存でありますので今後ともよろしくお願ひいたします。



北部支部  
細 野 陽 一

調査士の先輩方、初めまして。この度、平成28年3月1日付で沖縄県土地家屋調査士会に入会致しました、北部支部の細野陽一と申します。

私は神奈川県の出身ですが、母が名護市出身で、10年前から両親揃って名護市で生活を始めており、私自身も試験合格後、5年前から名護市に生活の拠点を置くようになりました。

沖縄で日々を過ごす内に、徐々に『沖縄で開業してみたい』という気持ちが強くなり、まずは沖縄の調査士業務を経験してみようと、宜野湾市の牧志宗金先生、沖縄市の嘉陽宗俊先生の元で勉強させて頂きました。

沖縄での業務で驚いたのは、地籍調査の進捗率でした。

神奈川県国土調査推進協議会のHPによりますと、神奈川県内の地籍調査の進捗率はおよそ13%となっており、それも一部地域に集中して存している形で、その中の平板地区は更に限られた地区にしか存在せず、恥ずかしながら神奈川での補助者時代の私には平板14条地図の取り扱い方は全くの未知の世界でした（地図の読取作業も沖

縄に来て初めて経験しました！）。

その他、『沖縄ならでは』と言う案件を何度か経験し、所変われば業務も変わると言う事を学び、調査士としての第一歩を踏み出しました。

懇切丁寧に指導して下さった牧志、嘉陽両先生に感謝すると共に、沖縄県、北部地域に貢献できるようこれからも日々勉強して参りますので、皆様、ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

\*\*\*\*\*



宜野湾支部

諸喜田 秀 和

沖縄県土地家屋調査士会、会員の皆様、初めまして。

平成28年4月1日付で入会しました宜野湾市部の諸喜田秀和と申します。

同じ宜野湾市部の島康博事務所で補助者としてお世話になり、島先生の協力も頂きながら平成27年度土地家屋調査士試験に合格し、宜野湾市野嵩で開業することができました。

調査士の業務は専門性が高く、個人の財産を扱う仕事で、常に責任の問われるものです。土地家屋調査士倫理綱領の「使命・公正・研鑽」を念頭に置いて業務を行いたいと思います。

また、調査士としての専門分野だけでなく、土木、建築分野、税制面や権利関係などの周辺知識と技術も積極的に学び、依頼者の要望に的確に応えられるような調査士になりたいと思っています。

開業したてですが、日々努力して知識と経験を積み重ねながら、頑張っていきたいと思っておりますので、先輩会員の皆様ご指導よろしくお願い致します。

## 入会挨拶



中部支部  
瑞慶覽 朝 桂

会員の皆様初めまして、私は、中部支部の瑞慶覽朝桂と申します。

平成27年度の土地家屋調査士試験に合格し、この度、平成28年4月1日付で新規入会させていただきました。

これまで市役所での臨時職員（管財課での市所有地等の測量業務担当）、不動産及び測量会社等、測量業務に携わる仕事を経験してきました。

それらの業務に関わってきたことで、土地家屋調査士に興味を持ち、調査士を目指すきっかけになりました。

試験勉強は平成14年に中部にある資格試

験予備校に通い、初めて勉強、受験しました。しかし、その年以降はほとんど勉強することなく試験だけ受ける年が何度かありました。その後、平成25年に「眞面目に勉強し調査士を真剣に目指そう」と決意し、再度勉強を始めました。友達との飲み会、趣味の草野球などいろいろ参加するのをやめて勉強し、平成28年にやっと合格することができました。

これからは土地家屋調査士として業務を行う上で今まで以上に勉強しなければならないことが山ほどあります。不動産登記法、土地家屋調査法その他の業務に関する法令を遵守して、測量業務など常に知識と技術の向上に努めていき、地域社会に貢献し、信頼、信用される土地家屋調査士になれるよう日々努力していきたいと思いますので、会員の皆様のご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



中部支部  
宮城 寧也

会員の皆様、初めまして。

平成27年度に土地家屋調査士試験に合格し平成28年度に登録。

沖縄県土地家屋調査士会に入会しました、昭和59年生まれの宮城寧也（シズヤ）と申します。

『土地家屋調査士』私がその仕事を知ったのは、叔父でもあり現中部支部長の宮城忠夫先生がいたからです。

小さい頃からずっとサッカーをしており、高校三年生の最後の大会が終わり引退してやることが無くなった夏休み。将来のこととも考えていない中、手伝いをさせても

らった事がきっかけで土地家屋調査士を目指そうと決心しました。

高校卒業後は、県内の専門学校で土木や測量の勉強を学び、補助者として宮城忠夫事務所で7年間、某測量会社で4年間、若いうちに様々な体験や経験をさせてもらいました。

3年という年月はかかりましたが、家族の支えもあり無事試験合格に至りました。

まだ独立開業して数ヶ月。雇われている

時には見えなかった世界に日々苦労していますが、宮城忠夫先生始め各先輩方のご指導やご協力があり、業務の方頑張っています。

これからも初心を忘れず、土地家屋調査士の名前を汚さぬよう日々自分のレベルを高める努力をしていきたいと思っています。

まだ若い私ですが、どうぞよろしくお願いします。

## 新入会員紹介



しょきわた ひで かず  
諸喜田 秀和  
昭和47年8月生  
登録番号 第498号

入会 平成28年4月1日  
登録 平成28年4月1日  
事務所 〒901-2203  
宜野湾市野嵩1丁目20番6-202号  
宮城アパート  
電話 098-955-7633



すけらん ちょう けい  
瑞慶覽 朝 桂  
昭和47年2月生  
登録番号 第499号

入会 平成28年4月1日  
登録 平成28年4月1日  
事務所 〒904-0011  
沖縄市照屋一丁目13番1号  
電話 098-989-4367



くに よし ひろ ゆき  
國吉 博之  
昭和57年11月生  
登録番号 第500号

入会 平成28年6月1日  
登録 平成28年6月1日  
事務所 〒904-2231  
うるま市字塩屋504番地1 2階  
電話 098-989-9538



きん じょう こう じ  
金城 浩二  
昭和51年8月生  
登録番号 第502号

入会 平成28年7月1日  
登録 平成28年7月1日  
事務所 〒901-2126  
浦添市宮城4丁目1番5号  
セピアビル2F  
電話 098-870-1931



みや ぎ しづ や  
宮 城 寧 也  
昭和59年7月生  
登録番号 第503号

入会 平成28年12月1日  
登録 平成28年12月1日  
事務所 〒904-0011  
沖縄市照屋四丁目2番3号 102号  
電話 098-927-3656



うえ ま ふみ お  
上 間 文 雄  
昭和49年2月生  
登録番号 第504号

入会 平成29年2月1日  
登録 平成29年2月1日  
事務所 〒904-2143  
沖縄市知花1丁目19-9  
仲村アパート101号  
電話 098-955-8864

## 編集後記

平成28年度の会報「おきなわ」は、50周年記念誌の発行と重なり、手がまわらない事から前年度の続き年1回の発行となっており、編集にあたり今年度をふり返ってみますと、まず、那覇市と豊見城市との災害協定を締結できた事は、土地家屋調査士として社会貢献に一役買って出る気概をPR出来たことにあります。我々会員はいつでも緊急時には、何をさておいても災害支援を優先し、県民の日常生活をいち早く立て直す一助を担っている事を意識づけいておかなければなりません。日常の中に我々の業務があることを心に留めておくいい機会ではなかったかと思います。那覇市との締結は前年度末でしたので、今年度の事業と併せて報告させて頂きます。また他市町村にも波及していくれば、土地家屋調査士の知名度の向上に繋がっていくものと思います。

5月の第52回定時総会の1週間後には、宮城朝光名誉会長の黄綬褒章受章祝賀会があり、金城行男総務部長の活躍による、会場視察から会議に資料作成、的確な指示があって盛大に祝賀会を終える事が出来ました。おかげをもちまして、祝賀会からの収益もあり熊本地震義援金として沖縄タイムス・琉球新報をおしての寄贈は新聞紙面にもとりあげられ、土地家屋調査士会のPRになったと思います。

3月には沖縄県立博物館・美術館において『琉球・沖縄の地図展』関連催事として「子ども体験教室『測量を体験しよう！』」を実施しました。当初は定員不足の感がありましたが、調査士会事務局の知念さん・田本さんの活躍により定員12名の募集に、当日は14名の参加があり、会場には琉球放送と沖縄タイムス社の取材もあり、参加した会員の面々は紫の半被を着て、会場には幟を掲げてのイベントは、テレビは当日夕方のニュースで、紙面は沖縄タイムス・ワラビー（3月26日）の初めの紙面に大きく取り上げされました。

7月末には恒例行事の「全国一斉無料相談会」もあります。会を上げての我々の活動が浸透していくれば、土地家屋調査士の受験者の増加にも繋がっていくのではないかと期待しております。今年度は例年より多くの新人の入会がありました。我々会員はいつでも倫理綱領を胸に、会への帰属意識を持って、土地家屋調査士の発展に努めていきましょう。

広報部長 糸 数 厚

日本土地家屋調査士会連合会共済会取扱

# 損害保険ご紹介

数々の危険からあなたをお守りしたい  
桐栄サービスの願いです

## 職業賠償責任保険

会員または補助者が業務遂行にあたり法律上の賠償責任を負い、損害賠償金を支払わなくてはならないときに役立ちます。

## 団体所得補償保険

保険期間中に病気・ケガによって就業不能となった場合、1か月につき補償額をお支払いする制度です。(最長1年間)

## 団体総合生活補償保険

保険期間中、国内外を問わず  
1) 日常の生活におけるさまざまな事故によるケガを補償します。  
2) 病気による入院を日帰り入院より補償します。

## 測量機器総合保険

会員が所有し管理する測量機器について業務使用中、携行中、保管中等の偶然の事故を補償します。

## 集団扱自動車保険

会員皆様の自動車はもとより補助者の方のマイカーも加入できます。

損害保険代理店

有限会社 桐栄サービス

〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-2-10 土地家屋調査士会館6階

TEL : 03-5282-5166

FAX : 03-5282-5167

上記のものは各種保険の概要をご説明したもので。詳細は弊社までお問い合わせをお願い致します。



せんきょう　おうやいけ　しょうへき  
仙橋　歐冶池　照壁

## 沖縄県土地家屋調査士会 会報おきなわ NO.53

発行日 平成29年3月31日  
編集者 久高兼一  
広報部長 糸数厚

発行所 沖縄県土地家屋調査士会  
那霸市泉崎2-1-4  
電話 (098)834-7599

印刷所 株式会社丸正印刷  
電話 (098)835-8181